

2025年3月期 | 2024.4.1~2025.3.31

## 事業のご報告

デジタル社会の“あした”をリードする  
イノベーションカンパニー

## トップメッセージ

## TOP MESSAGE

株主の皆さまには日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
2025年3月期における業績及び取組みと、今後の株主還元方針につきましてご報告申し上げます。



代表取締役社長

齋藤 肇

## 2025年3月期業績 最高業績を2期連続で更新

売上高・売上総利益率・営業利益・営業利益率は、いずれも過去最高を更新しました。売上高は、顧客企業のICT投資需要の拡大を背景に、エネルギー、公共、サービス（決済・カード）分野が成長をけん引し、154億円となりました。営業利益は、持続的成長に向けた戦略投資を継続した一方で、コンサルティング対応やベトナムでのグローバル開発の拡大等、収益性向上施策が奏功した結果、17億円となりました。

## 株主還元強化 2026年3月期、16期連続増配達成へ

2026年3月期の剰余金の配当につきましては、配当方針を一部変更し、「累進かつ連続増配（1円以上の増配）」「配当性向 50%以上」「DOE 6%以上」を前提に、16期連続増配となる1株当たり年間配当金37円（前期比+7円）を予定しています。  
引き続き、持続的な成長に向けた取組みを進めるとともに、株主の皆さまへの積極的な還元  
に努めてまいります。

「50周年イヤー」となる2026年3月期も、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。  
今後とも、当社へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 配当情報

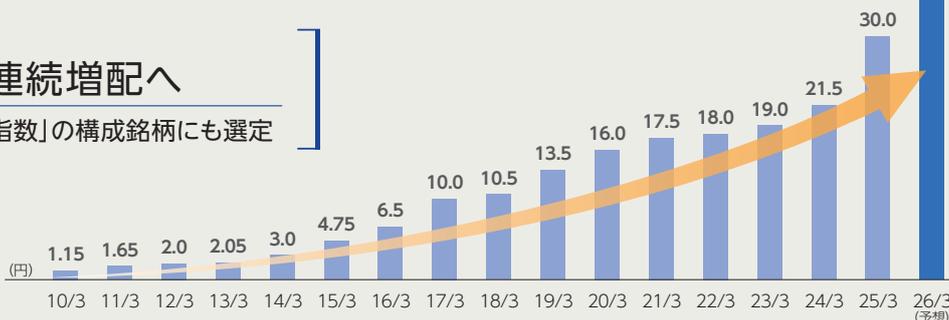
1株当たり配当金の推移

配当性向 51.3% 37.0

## 16期連続増配へ

「日経 連続増配株指数」の構成銘柄にも選定

(注) 1株当たり配当金は、株式分割を考慮した額を記載しています。(2014年1月1日付で1株につき3株、2016年10月1日及び2025年4月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を実施)。



中面の特集にて今後の配当に関わる方針を記載しています。

当社は、2025年2月に「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」を開示し、持続的な「企業価値向上」と「株主価値の創出」に向けた目標として「ROE 22%」を設定しました(2025年3月期実績:17.2%)。2029年3月期における達成をめざし、株主還元、資本政策、成長投資の見直し・強化を進めてまいります。

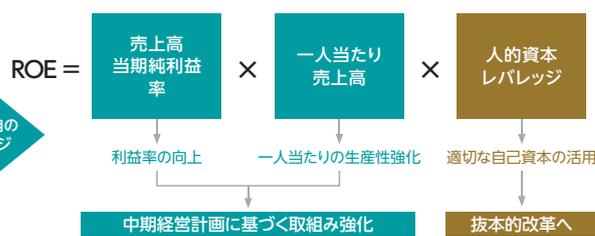
2029年3月期  
ROE 22%  
達成へ

### 「人」を軸に据えたアドソル独自のROE分解式

ROE分解式は通常以下の内容で表します。

売上高当期純利益率 × 総資産回転率 × 財務レバレッジ  
利益率の向上 × 総資産の有効活用 × 他人資本の活用

当社独自の  
アレンジ



アドソル日進の最大の財産である「人」を軸に据えた独自のROE分解式を基に、ROEの向上を図ってまいります。

## 自己資本の最適化・適正配分に向けた抜本的改革

### 資本政策



#### ▶ 株式分割

投資単位(100株)当たりの金額を引き下げ

2025年4月1日 **1→2株**

より投資しやすい環境を整備し、株式の流動性向上・投資家層拡大を図る

#### ▶ 自己株式取得・消却

さらなる企業価値向上と資本効率向上に向け機動的な自己株式の取得・消却を実施予定



### 株主還元



#### ▶ 新・配当方針

利益還元の強化・充実に向けた目標のアップデート・新設  
※2026年3月期から適用

引き上げ

配当性向 **50%以上**

新設

DOE **6%以上**

**累進かつ連続増配**  
(1円以上の増配)

**年2回**  
(中間・期末)

### 成長投資



#### ▶ 採用拡大

新卒 **70名以上**  
(2026年4月)

経験者 **15名以上/年**

#### ▶ 育成強化

- AIエキスパート/エンジニア
- コンサルティング
- データサイエンティスト
- マネジメント 等

PICK UP

### 自己株式取得・消却

2024年5月～7月の100,000株に続き、2025年2月には494,000株の自己株式を取得。1株当たりの価値向上を図るため、3月末に自己株式450,000株\*を消却しました。

\*消却前の発行済株式総数に対する割合：4.79%

#### ROE ▶

“Return On Equity”の略で、企業の株主資本に対する純利益の割合を示す指標です。高いほど効率的に利益を上げていることを示します。多くの日本企業では8%以上が、一つの目安として意識されています。

#### DOE ▶

“Dividend On Equity ratio”の略で、株主資本に対してどの程度の利益配分を行っているかを示す指標です。高いほど株主還元姿勢が高く、純利益をベースとする配当性向よりも減配のリスクが低いとされています。

## AI機能搭載・SaaS型商圈分析ソリューション「DOCOYA(ドコヤ)」販売開始

長年にわたり「GIS:地理情報システム」を用いたソリューション展開に取り組んできた実績を強みに、お客様が保有する店舗・顧客データと人流データを掛け合わせた高度なデータ分析を実現する商圈分析ソリューション「DOCOYA」の販売を開始しました。

生成AIが商圈分析レポートを文章化し、有用な施策をレコメンドする機能を搭載し、小売・流通業やメーカー営業における戦略的な店舗開発や提案営業、顧客分析の高度化を実現します。



店舗・顧客データと人流データを掛け合わせたデータ分析  
©Mapbox ©OpenStreetMap ©ZENRIN

**DOCOYA** 

**GIS:**  
地理情報システムとは ▶

地図上で様々なデータを重ねて、見える化・分析するテクノロジーです。データ資産と地図を用いたビジュアル的なデータ分析により、最適な出店候補地の選定や販売戦略の立案など、ビジネスにおける意思決定を支援します。

## 企業変革ソリューション「LeapX(リープクロス)」シリーズ提供開始

データ利活用やDXによるビジネス変革に貢献する新サービスとして、2025年2月からLeapXシリーズの提供を開始しました。

課題やゴールにあわせて、ICTシステム開発の実績・ノウハウと最新テクノロジー・ソリューションを掛け合わせ、企業の飛躍的な成長を支援します。

サービスラインナップ (順次拡充予定)

アジャイル開発特化型サービス

クラウド移行特化型  
システムエンジニアリングサービス

データマネジメントサービス

**X AgileLeap**  
アジャイルリープ

**X CloudLeap**  
クラウドリープ

**X D×DLeap**  
ディーディーリープ



## サステナビリティ経営の基盤づくり

## EcoVadis(エコバディス)社のサステナビリティ評価で「ブロンズメダル」を獲得

当社は、国際的なサステナビリティ評価機関 EcoVadis社の調査において、評価対象企業の上位35%に与えられる「ブロンズメダル」を獲得しました。引き続き、事業活動を通じて社会課題の解決をめざすとともに、環境・倫理などサステナビリティの取組みを推進してまいります。



## 動画ライブラリご紹介 ▶

会社概要から、経営戦略・事業戦略、そして、DX・デジタル化に貢献するオリジナル・ソリューションや活用事例まで動画でご紹介しています。





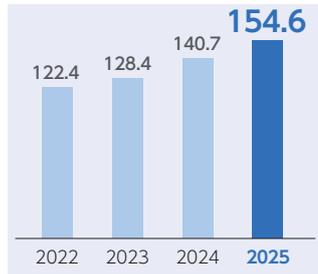
財務情報の詳細は  
こちらをご覧ください。



## 財務ハイライト

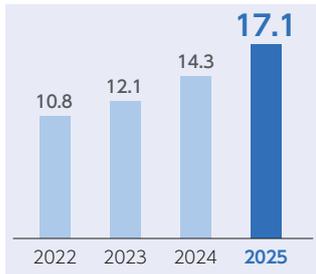
売上高(単位:億円)

154.6 億円



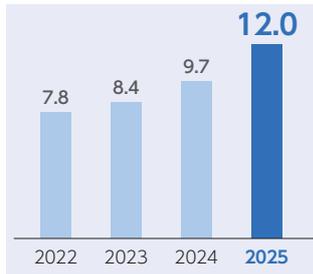
営業利益(単位:億円)

17.1 億円



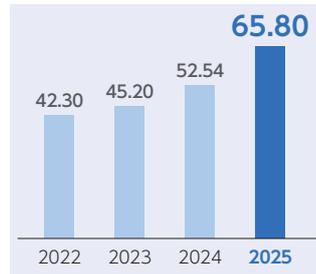
親会社株主に帰属する当期純利益(単位:億円)

12.0 億円



1株当たり当期純利益(単位:円)

65.80 円



(注)2022年3月期から2024年3月期までの1株当たり当期純利益は、株式分割を考慮した金額を記載しています(2025年4月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を実施)。

## 会社概要・株式の状況

### 会社概要(2025年6月26日現在)

会社名	アドソル日進株式会社
英文社名	Ad-Sol Nissin Corporation
所在地	東京都港区港南四丁目1番8号
設立	1976年3月13日
代表取締役社長	篠崎 俊明
資本金	5.7億円
事業内容	社会インフラ・先進インダストリー向けICTシステム開発、及びDX・IoTソリューションの提供
従業員数	676名(連結/2025年4月時点)
拠点	東京本社 関西支社、九州支社、 名古屋オフィス、仙台開発センター <海外>米(サンノゼR&Dセンター)、 ベトナム(ハノイ、ダナン、 ホーチミン)

### 役員(2025年6月26日現在)

取締役会長	上田 富三
代表取締役社長	篠崎 俊明
常務取締役	大西 元
取締役	寺村 知万
社外取締役*	峰野 博史
社外取締役*	廣田 耕一
社外取締役*	高見澤 将彬
社外取締役*	福井 素子
常勤監査役	後関 和浩
社外監査役*	大滝 義衛
社外監査役*	遠藤 宏

\*株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ています。

### 株式の状況(2025年3月31日現在)

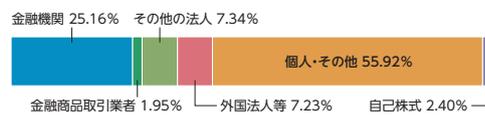
発行可能株式総数 28,800,000 株 株主総数 6,919 名  
発行済株式の総数 8,944,965 株

#### 大株主

氏名又は名称	所有株式数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,367,200	15.66
アドソル日進従業員持株会	667,100	7.64
株式会社インテック	316,300	3.62
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	253,000	2.90
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	191,100	2.19
株式会社みずほ銀行	186,000	2.13
株式会社バリューHR	171,700	1.97
上田富三	138,800	1.59
株式会社三菱UFJ銀行	138,000	1.58
三菱電機ソフトウェア株式会社	132,000	1.51
計	3,561,200	40.79

持株比率は自己株式(215,121株)を控除して計算しています。

### 所有者別株式分布状況(2025年3月31日現在)



(注)当社は、2025年4月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を実施しています。

## 株主メモ

### 株主メモ

証券コード	3837
金融商品取引所	東京証券取引所 プライム市場
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	3月31日
中間配当基準日	9月30日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告(https://www.adniss.jp/)ただし、やむを得ない事由によって電子公告することができない場合は、日本経済新聞に掲載致します。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
郵送物の送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部
電話番号	0120-288-324(土日祝を除く)9:00~17:00

### 配当金のお受け取りについて

配当金領収証による配当金のお受け取り期間は2025年7月31日(木)までとなっています。口座振込をご指定されていない株主様は、同封の配当金領収証をご持参のうえ、お近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)にてお早めにお受け取り願います。

#### お受け取り期間が過ぎたら...

お受け取り期間を過ぎますと、ゆうちょ銀行、郵便局でのお受け取りはできません。配当金領収証の表面のお届出印欄にご押印のうえ、みずほ信託銀行、みずほ銀行の各本店および全国各支店にお持ちください。

#### 配当金領収証を紛失されたら...

みずほ信託銀行証券代行部までご連絡ください。その際には、お支払の手続きに時間を要しますので予めご了承ください。

#### 銀行振込等のご指定をおすすめします

配当金領収証による配当金のお受け取りは、お忘れになることもありますので、安心・確実な銀行振込等によるお受け取りをおすすめ致します。

### HPご案内

#### IR情報

最新のニュースリリース、IR資料、成長戦略、業績などについて、詳細な情報を知りたい方は、IRサイトを是非ご覧ください。



#### サステナビリティサイト

事業活動や社会貢献活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献する取組みを紹介しています。



当社の株主優待制度は2024年9月をもって廃止しました。

アドソル日進株式会社

〒108-0075 東京都港区港南四丁目1番8号 TEL:(03)5796-3131(代表)

UD  
FONT

VEGETABLE  
OIL INK

ミックス  
紙 | 責任ある森林  
管理を支えています  
www.fsc.org  
FSC® C013080